

第一朗読 ゼカリヤの預言 9:9-10

(主は言われる。) 娘シオンよ、大いに踊れ。娘エルサレムよ、歓呼の声をあげよ。見よ、あなたの王が来る。彼は神に従い、勝利を与えられた者高ぶることなく、ろばに乗って来る 雌ろばの子であるろばに乗って。わたしはエフライムから戦車をエルサレムから軍馬を絶つ。戦いの弓は絶たれ 諸国の民に平和が告げられる。彼の支配は海から海へ大河から地の果てにまで及ぶ。

第二朗読 ローマの教会への手紙 8:9、11-13

(皆さん、) 神の霊があなたがたの内に宿っているかぎり、あなたがたは、肉ではなく霊の支配下にいます。キリストの霊を持たない者は、キリストに属していません。もし、イエスを死者の中から復活させた方の霊が、あなたがたの内に宿っているなら、キリストを死者の中から復活させた方は、あなたがたの内に宿っているその霊によって、あなたがたの死ぬはずの体をも生かしてください。

それで、兄弟たち、わたしたちには一つの義務がありますが、それは、肉に従って生きなければならないという、肉に対する義務ではありません。肉に従って生きるなら、あなたがたは死にます。しかし、霊によって体の仕業を絶つならば、あなたがたは生きます。

福音朗読 マタイによる福音 11:25-30

そのとき、イエスはこう言われた。「天地の主である父よ、あなたをほめたたえます。これらのことを知恵ある者や賢い者には隠して、幼子のような者にお示しになりました。そうです、父よ、これは御心に適うことでした。すべてのことは、父からわたしに任せられています。父のほかに子を知る者はなく、子と、子が示そうと思う者のほかに、父を知る者はいません。疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。休ませてあげよう。わたしは柔和で謙遜な者だから、わたしの軛を負い、わたしに学びなさい。そうすれば、あなたがたは安らぎを得られる。わたしの軛は負いやすく、わたしの荷は軽いからである。」

共同祈願 「ともに歩むあたたかさのある教会」を願う祈り

いつくしみ深い神よ、あなたは中国地方の福音宣教のために、キリストを信じる小さな民を聖霊によって導き、広島教区として発展させてくださいました。現代社会のさまざまな困難の中であって、新たなチャレンジに取り組むわたしたちを顧みてください。あなたに信頼して希望のうちに祈り、どんなときにも喜びをもって福音をのべ伝え、愛の精神をもって人びとに奉仕することができるよう、聖霊の恵みでわたしたちの心をあたためてください。国籍や宗教や立場の違いを超えて協働し、ともに歩む「あたたかさのある教会」を築いていくことができますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。